

東 栄 町 報

兼 東 栄 町 役 場
兼 東 八 市 橋 水
兼 集 人 行 者
兼 編 者 行 者



東 八 市 橋 水
東 八 市 橋 水
東 八 市 橋 水



年頭の辞

東 栄 町 長
原 田 政 久

皆様一九六〇年の新春を迎え、おめでとうございます。年頭に当りましてはその職場により目標は異りましても今年こそはと希望に輝き覚悟を新にするのは人の常であらうと存じますが本年度は例年にならぬ一大奮起を要する年と思われのでございます。御承知の伊勢湾台風による災害はこれまで応急処置のみなされ復旧事業は殆んど本年に持ち越されている現状であります。幸にも本町は公共事業や家屋等の被災は県下において最少の方でありましたが山林立木に及ぼした災害は極めて大きく経済上の損失は甚大なものであります。造林や森林経営の面については適切な方策をたて善処して参らねばならないのでありまして、このことは山林経営者自体の問題で

あると共に治山治水上の国家的重大問題でもあるのでございます。今後公私は天災は諦めよとなく天災に負けるな心構えでありたい。朝日新聞の一節に「月々に月見る月が多けれどこの月の月は裏側の」とありまして「月見ればちちに物こそ悲しけれソ連一つの月にはあらねど」とありました。この天体に挑む人の力と天然による災害とを比較して感慨一入のものがあつたのでございます。古くから一日一善という言葉があつて実行して挨拶といひます。

年頭所感

東 栄 町 選 挙 管 理 委 員 会
委 員 長 宮 下 基

明けましておめでとうございます。昨年は選挙の当り年とも言われたいように各種の選挙が行われまして。一月一日の知事選挙を皮切りに四月二十三日の県議会議員選挙四月三十日の町長並に町議会議員選挙、六月一日の参議院議員選挙と衆議院議員選挙を除き殆んどの選挙が四ヶ月間に行われた訳です。選挙民もまた選挙かと一年中の多忙な田植時に当つてはややうんざり気味にも成らざるを得なかつた。然し結果から見ると何れも相当地好な投票率を見たことは終戦後十五ヶ年を経過した今日世の中の落つきと共に選挙民各位が選挙に対して自覚して来た事と町当局

たいものと思ひますが今日の世に処して寧ろ一日一進を提唱したいと存じます。本年は皆様と共によき面を前進する年でありますよう折つて止まない次第であります。年頭に当り所感の一端を述べて挨拶といひます。

新しき年を迎えて

東 栄 町 議 会 議 長
伊 藤 豊 太 郎

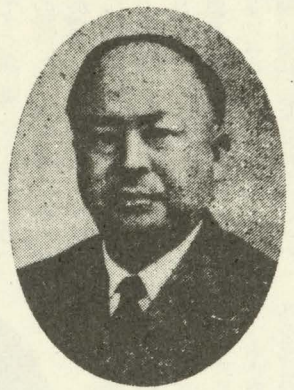


昭和二十五五年の新春を迎えるに当り昨年九月下旬に突発した伊勢湾台風の内に残した大惨状を憶う時何んとなく御目出度と申し上げるのが遠慮申し上げたいような感が今以て残つております。それ程名古屋周辺の地域その他県各地に起きた惨害は実に激甚を極めて、特に死者三千二百余名の尊い犠牲者を出し被害総額に於ては三千万に達したと推定されております。その被害も二十万石以上の風損風倒木を出し年間生産量の倍以上の数量に達したと推定されております。幸にして町内の山林地帯は全国的に地味極めて肥沃にて杉松の良

新しき年を迎え
謹んで
ご祝詞を申し上げます

林の生産地として広く名を知られその上町民悉く山を愛する熱意に燃えております。この天恵の地に私共の郷土は益々精神と努力に依つて天下の美林地帯東栄町を築き上げ町の発展に寄与せんことを祈願して新年の辞と致します。

を始め各種団体学校等があらゆる機会を通じて公明選挙に御努力下さつた賜と衷心感謝に堪えない。町選挙管理委員会としても公明選挙の行われるよう、たえず努力して来たのであるが細部にわたつてはまだまだの感が無いでもない。ここに新しい年を迎えて希望したいことは町民各位が普段選挙に一層の関心を深めていただき、我々も公明選挙運動を平時に努力し来るべき選挙にはよりよき選挙の行われる事を期待して止まない。



愛知県知事 桑原 幹 根

より立派な

郷土建設へ

はじめ濃尾、矢作川、豊川の四大利水事業や名古屋港の整備、拡張、臨海工業地帯の造成、名神高速道路、名四国道の建設など国家的な大事業が円滑な足取りを示してまいったのであります。豊かな資源を有し、輝かしい将来が約束されておりました本県

私は、この感謝の気持ちを肝に銘じ、台風史上最大の災害がもたらした数々の教訓を生かし、再びあの惨禍を繰り返すことのないよう万全の策を講じてまいりたいと存じます。この災禍を転じて、より明るく豊かな郷土を建設し、名実兼ねてなれた中部経済圏を確立することが、尊い犠牲者のお心にむくいる唯一の道であり、本県に生を享けるものに課せられた有意義な使命であると信じます。ここに新春のご挨拶を申し上げるとともに県民の皆さまの絶大なご協力を切に願ひいたす次第であります。

年頭にあたって

愛知県衛生部長 小川 朝 吉

皆様、あけましておめでとうございます。毎年新春を迎えるたびに私共は自からの健康を喜び、新しい年への希望に心をほすませるものでございますが、とりわけ衛生行政にたずさわり皆様の健康をおあずかりする者として、その責務の重大さを痛感する次第でございます。幸い県下の結核はじめ諸種の伝染病による死亡あるいは乳幼児の死亡を激減することが出来まして県民の平均寿命は年一年と延長いたし、人生七十年へ今一步というところまでまいり、県政発展の大きな原動力ともなつたのでございます。

が、農村の開発の前途は益々重大で年々の人口の減少を見ましても全くつ然たるものがあります。私更に粉骨砕身大なる克己心を振り起し皆様方の御愛顧に答へます。何卒よろしく御願ひ申します。年初初頭 貴家御一同の幸福を御祈りして再拜します。



愛知県議員 田 辺 秀 世

貴家の新春を心から 寿ぐと共に私の回顧 二十年と決心

郡民諸兄の委らざる御引立のもとに昭和十四年九月二十五日県会議員として選挙せられたりして早や二十年、当時日支事変から大東亜戦争に突入、米麦の強制作付及び諸物資の供出並びに木材の強制伐採等その他戦争へ戦争へと軍部にかり出された連屋籍、そして二十年八月十五日の終戦、戦後無条件降伏によつて、全く手も足も

でなかつたとき漸く憲法の改正で国民各位の参政権が二十才以上の男女に与えられ一躍三倍の有権者ともなつて直接選挙を受けました私もその後県会議長にも推され更に昭和十八年四月には平和も克復しまして、私共も本来の主権在民の県政に参与していただくようになったのであります。戦争によつて荒廃に荒廃をした、山林河

川、及道路の面は全く田舎のみが立遅れているような感じがいたしました。国運を回復し郡民各位と共に平和を喜び生活を築きむむのは農山村の振興と開発より外はないと固く信じ第一回の選挙以来の公約は一日一時も忘れることなく努力を続けて参りました。幸い皆さんの御後援でいささかその目的の一部をはたさせていたたきました

しかし、昨年は九月二十六日当地方を襲つた伊勢湾台風により長年にわたり営々として築きあげた県民の汗の結晶を一挙にして水に流し、あまつさえ三千有余の尊い生命までも奪われるという、未曾有の災害にみまわれましたが、県民各位の御努力と各方面の献身的なご支援により不幸中の幸い



県民の皆さま、あけましておめでとうございます。昭和三十五年の新春を迎えるに当り、皆さまのご多幸を心からお祈り申し上げます。すがすがしい新春、この初春をお祝い申し上げるに当り、私の心をとらえて離さないものは、あの未曾有の惨禍をもたらしました伊勢湾台風のことでございます。年の始めとは申せ寒風吹きすさぶ中に、苦しい正月を迎えられましたり災者の皆さまに思いをよせまうとき、本県に生涯をかけた一人としてまことに身の引締る思いがいたすのでございます。

私は六十有年の生活を通じてほんとにかつてない感懐のうちこの新春を迎え、私に与えられた使命の重大さをひしひしと痛感し、郷土のため最大の努力を傾けなければならぬと決意を新たにいたしているでございます。本県の県勢は県民の皆さまの力強い御理解とご協力により年々躍進の一途をたどり、わが国の発展のため誠に大きな役割を果してまいりました。とくに愛知用水をは



新春に想う

設楽事務所長

服部 守一

私は本郡に赴任して、東栄町の皆さんに「おめでとう」の賀詞を申し上げることのできる第一回の新年を迎えたことを心から嬉しく思います。

永い私共の人生に、幾たびも巡つてくる新春ではありますが、まことに心改まり新しい意欲が盛り上るのを覚えるものでございます。

繰り返して繰り返して繰り返して繰り返してありますが、その内容はその度毎に新しいものに変つて行くものであります。こうして私共の人生も事象も 進歩 前進を続けて参ります。過去の幾つかの経験や考察が基礎となつて人生も事象も、すべてのものが完成への過程を進めて行きます。

新年に當つて過ぎ来し一年を省みてその良し悪しを取捨しこの一年の助けとすることは、昨年の計画が成つたか成らなかつたかは別として非常に有意義なことであるし、そうなくてはならないものとして存じます。

皇太子殿下の御婚約という誠に明るいニュースに明け、四月十日の御成婚式に続き私共の心にほの

ぼとした暖さを感じさせた昭和三十四年も九月二十六日伊勢湾台風という史上に比例のない悪魔が鋭い爪を深々と突き立てて東海一帯は一瞬にして悲惨のどん底に陥ち入つたのであります。山に、川に、家に数大きな被害を蒙つたのであります。

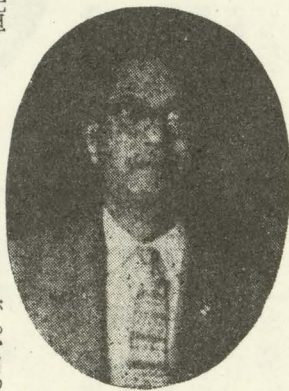
明暗それぞれ頂点とも言える二つの大きな出来事であつた昭和三十四年も、もう完全に過去となつたのであります。

私共が又郡行政の一端をになう上からは、一つ一つの事に真剣にとり組み再び過ちなきを期して懸命な努力を尽したいと深く心に誓

つたのであります。

よつこひは、そのままこれを続けてよく、悲しみはこれを乗り越えて「福を転じて福となす」というにはあまりにも犠牲は大きなものであつたけれども私共は復興へ力強い指針を響かせて町づくり村づくりを進進しなければなりません。

私共が又郡行政の一端をになう上からは、一つ一つの事に真剣にとり組み再び過ちなきを期して懸命な努力を尽したいと深く心に誓



年頭の言葉

設楽教育事務所

副長 鈴木 秀雄

元日 日章旗を高くかかげる、去年よりも高くかかげる。朝露にぬれた大地、清らかな正月の大きな丸の中に高くはためく日の丸のあざやかさ

私の元日の感激は例年のことな

つているのでございます。産業に文化に教育にまた顕光にその何れの行政においても他郡に比して特色ある本郡の情勢によくマッチした任り方を考慮し、数多くの先輩諸賢の踏み固められた地盤に立つて荒すことなくよりよい前進の為に微力を果し働きたいと存念して

本郡の諸般の細部について、まだ知悉するにはなお遠きの思いがしていざさか面映さを覚えも致すのであります。何卒東栄町の皆様、御支援御協力をお願い申し上げます。初日に真向い合掌した掌に、若水を汲んだその掌に大きな希望をしっかりと握りしめて昭和三十三年を健康に、明るく、しかも悔い

から、日の丸の旗を仰ぐことから始まる。じつと見上げれば、生涯の心をゆり動かされた感激の「コマ」が胸を去来する。

ほのかな朝日に浮き出す日の丸の旗、今朝は全世界の至るところ日本人の住まうところ、この旗を

かかげて、私同様年頭の感激を抱いているであらうはらからを思ふとき民族の心を結ぶ日章旗と、日本人のみがもつ感激が更に胸にこみ上げてくる。

来る年も、この旗を胸にだいて頑張りつと誓う。

頑張りつと誓う。

く歩つてはありませんか。最後に東栄町の皆さんの彌栄をます。 祈念しつつ、新年の御挨拶と致し



年頭の御挨拶

教育長 伊藤 五男

「一鳥居くぐりて仰ぐ初日哉、謹んで新春を寿ぎ、町民各位の御多幸を御祈り申し上げます。

去九月三十日、人格識見御手腕ともに畏敬して止まなかつた。前教育委員教育長の伊藤重治先生が満期御退任なされ、その後を受けまして私が御推せん栄を賜わり厚ケ間敷もその重席を汚すことになりました。素より鈍才の上、教職の現場を離れてから八年余りの空白もございまして、身の至らぬを思ひます時、その責の重大さを痛感する次第でございます。過去三十七年間の経験は、ただ学校教育という枠内での仕事でございまして、現在の仕事は教育の全面、文化、学術と多方面に亘り、特に教育行政の面は全く無経験でございますこと故、六十の手習の諺どおり一年生から勉強させて

殊に私の直接関係する教育面を見ました時、八年有余の隔遠生活を続けていた私の目には実に驚くばかりの向上でございます。特に学校教育方面ではその施設の整備でございます。整備された環境こそ(物的にも人的にも)教育成果向上の重大な条件でございます。かように物的施設の充実を見ましたことは、ひとえに町当局、PTA、一般学区民各位の御理解と御

願ひを込めて申し上げます。

熱意の賜と深く謝するとともに敬意を表する次第でございます。一面先生方には漸時改変しつつある教育方針に伴って各教科の移行措置、これに伴う教育環境の整理、自己修養のための現職教育等々、全力を捧げている様を拝見いたしましたして心強さを感じると同時にこれまで深く謝意を表する次第でございます。更に社会教育の面におきましても青年団、婦人会等は、各々その年次計画によって研修に奉仕にと御活動なされ、特に婦人委員は過去に見ないほど主婦としての自覚、政治的覚醒が目ざましいものがございまして頼もしい限りと存じます。PTA活動におきましては、過去数年間は「学校後援会」を以て任せられておられるが如く施設整備面へのみ力を傾倒されていただかの感がございまして。しかし昨年からはPTA本来の使命を御自覚されました。学校後援はもとよりでございますが、「我々の教師なり」の御自覚によって特に家庭教育、学校教育の向上のために町内数ヶ所において真剣な研究会を持たれました。こうした有意義な研究が度重なるにつれて、PTAの進歩と共に町教育の向上発展は期して待つべきものあることと思われて慶びに堪えぬ次第でございます。

とございまして。およそ人の世には「これだよ」ということは絶対にございませぬ。世の中は常に進歩して止みませぬ。それは「絶えず進歩発展してやまぬもの」それが人の本性であるからであります。

深く町学校教育を思う時、校舎の改築、増築、学区制の問題等の重大な問題を始めとして、教育指導方針の改変によつて他の諸施設においても相当の整備が要求されております。これ等諸問題の解決実現こそ学校教育向上の所以のものと存じます。そしてこれが実現に大切な一貫不偏の「真」となるものは申すまでもなく「人の和」であります。様々の世論も耳にいたします。世論もとり尊重すべきものであることはいうまでもありませんが、常に検討を許さぬ絶対不可謬なものではありません。

町を挙げ、区を挙げ、大和精神を以て教育振興のため新しい年を進めますことを御期待申し上げますとともに、不肖また微力ながら最善の努力をいたしまして御心配いたしたいと存じます。

蕪辞ではございますが一言申し上げます。



以上は昨年十月就任以来私の知り得た喜ばしくも頼もしい状況でございますが、これに満足すべきでないこと、また論をまたない

謹賀新年

昭和三十五年元旦

謹賀新年

昭和三十五年元旦

伊藤	服部	夏目	熊谷	杉平	伊藤	伊藤	中尾	大里	伊藤	伊藤	片桐	栗林	花田	後藤	平畑	柴田	湯浅	原田	鈴木	夏目	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤
藤原	賢	秀一	美	量	忠	保	正	要	千	角	美	知	義	宇	喜	静	孝	嘉	木	雄	彦	富	梁	太
平吉	郎	治	市	雄	市	孝	人	之	平	力	治	伸	治	郎	榮	雄	志	美	博	八	一	雄	市	郎

本部長	全副部長	副部長	団長	消防団	選挙管理委員会委員	全代理者	委員	教育委員会委員	御直営診療所長	園直営診療所長	三輪直営診療所長	教員	厚生課長	土木課長	産業観光課長	税務課長	総務課長	収入役	助役	町役場	役場	
中藤	伊藤	杉平	永江	百々	山本	宮下	森下	尾林	内藤	佐々木	関本	大橋	近藤	伊藤	伊藤	井田	金田	西村	佐々木	伊藤	伊藤	原田
村原	重	秀	信	忠	好	久	保	熊	廉	武	英	平	武	五	重	五	誉	安	博	政	政	久
保吉	一	雄	次	治	次	基	男	男	郎	夫	子	治	男	男	光	徳	門	男	臣	人	市	久

世界農林業センサスが

実施されます

昭和三十五年一月一日を調査日として、全国にわたり、農林業に関する国勢調査ともいふべき世界農林業センサスが実施されます。これは国際連合食糧農業機関の提唱によつて、世界一〇〇余国が実施する国際的な統計調査で、各国農業との比較において日本農業の実態をはあくし、あわせてわが国独自の立場から、農業および林業の事態を明らかにし、国が農業政策を立案したり実施したりするための重要な調査であります調査は農林省・都道府県・市区町村調査員(市町村長)によつて選定され

た人」という組織を通じて行われます。そして正確な本調査をする準備として、十二月初めに調査員が農林業、林業に関係のあるすべての家庭に赴いて先ず予備調査を行いました。次いで本年一月一日現在で本調査が実施されます。この調査の結果は徴税などの資料として使われることはありませんし、調査関係者はその秘密を厳守しなければならぬことになっていきますから、農家、林家その他関係者の格別の御協力をお願いいたします。

新入児の健康診断

四月ともなると可愛らしい子供さん方が父兄の方に手をとりられて桜の花咲く小学校の門をたたく姿をみかけます。希望と子供なりに新しい環境に不安を抱いての入学であります。が小学校に就学するのに健康状態が適しているかどうかを校医の先生に診ていただく就学前の健康診断が実施されます。期日、場所等は最寄りの小学校から通知をさしあげますのでその節は洩れなく受診していただきたいと存じます。

病院診療所に受診

診について

病院診療所に受診する場合国民健康保険の被保険者証を携行せず受診する者が多々あると思いますが受診する場合は郡外郡内町内を問わず必ず当町国民健康保険発行の被保険者証を携行して受診するように心掛けていただくようお願いいたします。万一携行せずに受診した場合、病院、診療所では国民健康保険の被保険者ではないとみなして、医療費の実費を全額徴収いたしますとの通報がありましたので必ず携行するようにして下さい

成人式挙行

昭和十四年一月十六日から翌十五年一月十五日までの間に出生された方で東栄町内に居住し住民登録をされている方々を対象として来る一月十五日の成人の日、東栄町の成人式を東部中学校で挙行いたします。

住民登録をすましておられないと、その対象になりませんので十分に御留意がいただきたいと存じます。新しく成人となりあらゆる選挙

における選挙権を保有することになつて平等の権利と平等の義務が課せられ一般社会人として希望の船出をする訳であります。

基本選挙人名簿

昭和三十五年に行われる選挙のため用いられる東栄町基本選挙人名簿は九月十五日現在をもつて調製し十二月十日確定いたしました。各投票区別基本名簿記載者数は次のとおりであります。

投票区名	名簿記載者数		
	男	女	計
野栗川	99	105	204
柿設布	191	217	408
郷瀬	73	78	151
本三ツ	183	185	368
市下川	546	655	1,201
足園	74	83	157
園目	182	227	409
西園	162	169	331
渡瀬	54	60	114
畑	150	169	319
深根	140	153	293
代林	72	85	157
戸	88	95	183
計	50	51	101
	148	163	311
	71	81	152
	132	144	276
	212	219	431
	102	112	214
	240	268	508
合 計	2,969	3,319	6,288

子供銀行

表彰さる

東栄町立奈根小学校、三輪中学校、粟代小学校の三校の子供銀行が表彰された。

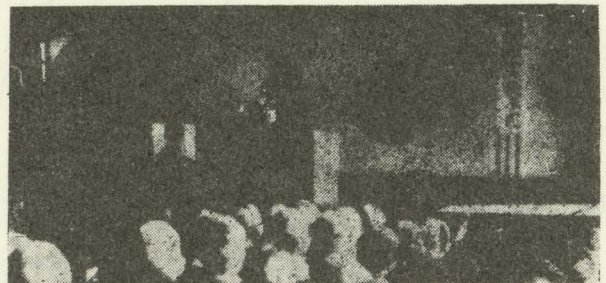
本郡では本年は東栄町のみが受賞するといつたように県下一千余校の中で二千一校が受賞という稀なものであります。

奈根小学校は大蔵大臣、日銀総裁賞の受賞でありまして子供銀行貯蓄高は一四二万五千六百拾円という実績でありまして銀行を昭

を受けたる訳であります。これ等の表彰の伝達式が昨二十四年十一月二十日に設業事務所長代理として設業教育事務所副長鈴木秀雄先生、総務課の竹下係長林主事等の来町を得て奈根小学校と粟代小学校の両校で盛大に挙行されました。

おごつかいや物を節約したお金とか、お手伝いの時のおだちんを無駄づかいせずに一円でも貯金するように家庭においても益々指導していただく様をお願いいたしますと共に町内の幾多の学校の子供銀行も受賞の栄を得るよう一層のご努力をお願いいたします。

写真 Ⅱ
(上) 受賞式
(下) 栄えの受賞の喜び



和千三年十一月十一日に設立以来の児童や先生方の努力は、いまでもなく父兄の理解と協力による所が大であったと思ひます。三輪中学校、粟代小学校の二校もそれに次ぐ優秀な貯蓄成績を示して、お慶び申し上げます。知真貯蓄推進委員会賞